

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成27年3月17日（火） 8：28～8：35

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国務大臣（総務大臣）

上川陽子 国務大臣（法務大臣）

岸田文雄 国務大臣（外務大臣）

下村博文 国務大臣（文部科学大臣）

塩崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）

林芳正 国務大臣（農林水産大臣）

宮沢洋一 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

太田昭宏 国務大臣（国土交通大臣）

望月義夫 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

中谷元 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

竹下亘 国務大臣（復興大臣）

山谷えり子 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

山口俊一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

甘利明 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

有村治子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

石破茂 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

陪席者：加藤勝信 内閣官房副長官

世耕弘成 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 4件

○国会提出案件 15件

○法律案 2件

○政令 2件

○人事 5件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。まず、閣議案件について、世耕副長官から御説明申し上げます。

○世耕内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「平成26年度予備費使用総調書等を国会に提出すること」及び「同年度国庫債務負担行為総調書を国会に報告すること」について、御決定をお願いいたします。本件は、財政法に基づき、昨年4月から本年1月までの期間に係る予備費の使用調書等を事後承諾を求めため国会に提出するとともに、同期間に係る国庫債務負担行為総調書を国会に報告するものであります。

次に、公式実務訪問賓客待遇について、御了解をお願いいたします。インドネシア共和国大統領及び同令夫人が、3月22日から25日まで、我が国を訪問されることとなりましたので、同期間、公式実務訪問賓客として接遇するものであります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「サウジアラビア国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、質問主意書に対する答弁書15件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律案2件について、御決定をお願いいたします。まず、「学校教育法等の一部改正法案」は、学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、小中一貫教育を実施することを目的とする義務教育学校の制度を設けるとともに、これに伴う必要な教職員定数等について所要の規定の整備等を行うものであります。

次に、「勤労青少年福祉法等の一部改正法案」は、青少年の雇用の促進等を図り、能力を有効に発揮できる環境を整備するため、職業選択に資する情報提供の仕組みを設けるとともに、職業能力の開発・向上及び自立の促進に関する措置等を講ずるものであります。

次に、政令2件について、御決定をお願いいたします。まず、「農業経営基盤強化促進法施行令等の一部を改正する政令」は、東日本大震災により被害を受けた者に対する青年等就農資金の貸付けの特例等の適用期間を平成28年3月31日まで延長するものであります。

次に、「家電リサイクル法施行令の一部を改正する政令」は、特定家庭用機器廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用を一層推進するため、再商品化等の基準値を引き上げるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、外務省国際協力局地球環境課企画官沼田行雄、在ニューヨーク日本国総領事館総領事草賀純男、在シカゴ日本国総領事館総領事吉田雅治及び在ベルギー日本国大使館公使紀谷昌彦を特命全権大使に、在英国日本国大使館公使加藤元彦を特命全権公使に、横浜地方裁判所長市村陽典を高等裁判所長官にそれぞれ任命することについて御決定をお願いいたします。おって、特命全権大使又は特命全権公使に任命の上は、沼田はトンガ国に、草賀はオーストラリア国に、吉田はタンザニア国に、紀谷は南スーダン国に、加藤は在英

国日本国大使館に、それぞれ駐箚又は在勤を命じようとするものであります。また、バングラデシュ国駐箚大使佐渡島志郎にタイ国駐箚を命ずることを承認することについて、御決定をお願いいたします。

次に、裁判官人事といたしまして、兼官を免ずるもの外1件について、御決定をお願いいたします。

次に、田中郁三外165名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

○菅国務大臣：これを持ちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

以上を持ちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

## ◎一般案件

資料あり

○ 1. 平成26年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）を事後承諾を求めるため国会に提出すること

1. 平成26年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）を国会に報告すること

について（決定）（財務省）

〃 ○ インドネシア共和国大統領ジョコ・ウィドド閣下及び同令夫人の公式実務訪問賓客待遇について（了解）（外務省）

資料なし

☆ サウジアラビア国駐箚特命全権大使奥田紀宏に交付すべき信任状及び前任特命全権大使小寺次郎の解任状につき認証を仰ぐことについて（決定）

（同上）

## ◎国会提出案件

資料あり

○ 1. 衆議院議員鈴木貴子（民主）提出国会議員の定数削減に係る安倍晋三内閣総理大臣の見解に関する質問に対する答弁書について

（決定）（内閣官房）

1. 衆議院議員鈴木貴子（民主）提出東日本大震災の復興予算に関する質問に対する答弁書について（決定）（復興庁）

1. 衆議院議員中島克仁（民主）提出有床診療所における消火設備の設置推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）

1. 衆議院議員中島克仁（民主）提出介護施設における消火設備の設置推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員中島克仁（民主）提出障害者施設における消火設備の設置推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員鈴木貴子（民主）提出竹島問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員鈴木貴子（民主）提出「竹島の日」記念式典に関する第3回質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員鈴木貴子（民主）提出在ウズベキスタン大使館に配置されていた所在がわからなくなった日本画に関する第3回質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員水野賢一（無ク）提出名古屋議定書等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員吉田忠智（社民）提出安倍内閣の農業政策に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 参議院議員櫻井充（民主）提出農業協同組合改革に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員本村賢太郎（民主）提出再生可能エネルギーの導入拡大に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 参議院議員大久保勉（民主）提出ドローンに関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員本村賢太郎（民主）提出福島県内の除染事業及び中間貯蔵施設の整備・稼働等に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）

1. 衆議院議員本村賢太郎（民主）提出福島近隣県における甲状腺検査の実施等に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）

### ◎法律案

- 資料あり  
資あり
- 学校教育法等の一部を改正する法律案（決定）  
（文部科学・財務省）
  - 〃 ○勤労青少年福祉法等の一部を改正する法律案  
（決定）  
（厚生労働・国土交通省）

### ◎政 令

- 資料あり  
資あり
- 農業経営基盤強化促進法施行令等の一部を改正する政令（決定）  
（農林水産・財務省）
  - 〃 ○特定家庭用機器再商品化法施行令の一部を改正する政令（決定）  
（経済産業・環境省）

### ◎人 事

- 資料あり  
資あり
- 沼田行雄外4名を特命全権大使等に任命することについて（決定）
  - 〃 ○判事市村陽典を高等裁判所長官に任命することについて（決定）
  - 〃 ○各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
- 資料なし  
資なし
- ☆判事補兼簡易裁判所判事藤永祐介外10名の兼官を免じ、判事三好幹夫外13名を願に依り免ずることについて（決定）
- 資料あり  
資あり
- ☆東京工業大学名誉教授田中郁三外165名の叙位又は叙勲について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]